生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	**人間ドック受診者における腎機能と空腹時血糖に影響をおよぼす関連因子についての後方視的調査試験**		
1.研究の目的と方法	人間ドック受診者の方々の健診録を過去に遡って調べて腎臓の機能に影響をおよぼす因子について明らかにするとともに、其の結果を検査結果そのものの精度管理に役立てる。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	①2022 年 9 月 30 日から 2021 年 4 月 1 日、②2018 年 9 月 30 日から 2017 年 4 月 1 日、の間に新橋健診センターおよび晴海トリトンクリニックで人間ドックを受診した方。学術的に其の必要が生じた場合には 2017 年 5 月 16 日から 2005 年 4 月 1 日の期間を含む過去の先行研究で取得されたデータも二次利用します。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）、生活習慣、家族歴。	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。 過去の先行研究（「糖代謝異常と動脈硬化の進展におよぼす脂肪肝の影響に関する調査試験」）で取得されたデータも二次利用します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　糖尿病・代謝・内分泌講座
		氏名	加藤秀一
	(2)試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ。	
	(3)共同で研究を実施する機関とその責任者	ヘルシンキ大学名誉教授 Jaakko Tuomilehto フィンランド国立公衆衛生研究所教授 Markku Peltonen の両名が必要に応じて学術的助言を行う。	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。		

	提供方法：独立した電子記憶媒体で直接手交。インターネット上では生のデータはやりとりしません。 この研究では、外部の機関と試料をやり取りすることはありません。統計処理後の集団全体の平均値、分散などの統計データはやりとりします。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　糖尿病・代謝・内分泌講座 研究責任者：講師・診療医長　加藤　秀一（かとう　しゅういち） 窓口担当者：同上 電話番号：03-3433-1111（内線 3249） 対応時間：平日 09：00　～　16：00 機関名：新橋健診センター 窓口担当者：伊藤恭子 電話番号：03-3433-1111（内線 5281） 対応時間：平日 09：00　～　16：00 晴海健診センター 窓口担当：①渡邊侑依、②横山啓太郎 電話番号：03-3531-3211 対応時間：平日 09：00　～　16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。